

差出人: NPO法人森づくりフォーラム <office@moridukuri.jp>
送信日時: 2018年7月4日水曜日 18:05
宛先: office@moridukuri.jp
件名: 『森づくりフォーラム通信』No.184 2018年7月4日号

『森づくりフォーラム通信』 No.184 2018年7月4日号
NPO法人 森づくりフォーラム
<http://www.moridukuri.jp/>

- 1 おしらせ
 - 2 気になる 森と林と木と緑 関連情報
 - 3 枝葉末節 「森林と市民を結ぶ全国の集い 2018 in 東京」
-

- 1 おしらせ
-

■「持続可能な開発目標（SDGs）学生フォトコンテスト 2018」募集

- ・募集期間：8月20日（月）まで。主催：国連広報センター、上智大学
- ・テーマ 自分の身近な場所でSDGsを見つけること。

<https://communityassignments.gettyimages.com/ja/community-assignments/sdgs2018/>

■福島 木めぐり探検ツアー実施業務の委託候補者を募集

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/kimeguriboshuu.html>

■東京 7月28日 日本に健全な森をつくり直す委員会

『未来の子供達に捧げるシンポジウム -21世紀をどんな時代にできるか?-』

<https://kenmorij.org/news/2018/05/25/185/>

■富山 とやま森の四季彩フォト大賞

<http://www.city.toyama.toyama.jp/etc/photo/index.htm>

■東京・檜原村 8月4～5日 森林づくり親子体験キャンプ

<http://tokyogrown.jp/news/?id=274>

<http://tokyogrown.jp/files/publish/274.pdf>

■山梨 8月8日(木) 「山の日」記念 水源の森を訪ねる・小菅村
http://www.shinrinreku.jp/information/32_index_detail.html

■高知 こうちフォレストスクール
<http://www.kochi-forest.com/index.html>

■東京「多摩の森・大自然塾 鳩ノ巣フィールド」森林ボランティア体験活動
【日時】2018年7月15日(日)
【会場】東京都奥多摩町棚沢
【申込み・詳細リンク】<http://hatonosu.blog39.fc2.com/>

■神奈川「フォレスト21 さがみの森」森林ボランティア体験活動
間伐・枝打ちなどの作業体験できます。初心者歓迎
【日時】2018年7月14日(土)
【場所】神奈川県相模原市緑区青山 仙洞寺山国有林内
【参加費】1人200円(保険代等)
【申込み】sagami@moridukuri.jp

■3. 11 甲状腺がん子ども基金 <http://www.311kikin.org/>

■沖縄 生物多様性を辺野古基地建設による破壊から守る
日本自然保護協会 <http://www.nacsj.or.jp/katsudo/henoko/>

■沖縄県 沖縄から伝えたい。米軍基地の話。Q&A
<http://www.pref.okinawa.jp/site/chijiko/kichitai/tyosa/qanda.html>

■映画『ほたるの川のまもりびと』 <http://hotaruriver.net/>
7/7より 東京 ユーロスペース <http://www.eurospace.co.jp/>
・パタゴニア 「プロテクターズ・オブ・ファイアフライ・リバー」
<http://www.patagonia.jp/protectors-of-firefly-river.html>

2 気になる 森と林と木と緑 関連情報 ニュースから

■【原発問題】ニュース <http://www.47news.jp/47topics/e/200026.php>

■福島民報 http://www.minpo.jp/pub/jisin_jyouhou/01.pdf
<http://www.minpo.jp/common/extra/20180614315.pdf>

■茨城 東海村再処理施設の廃止に 1 兆円 国費 70 年

http://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=15288942921845

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/list/201806/CK2018061402000148.html>

■みえ森林・林業アカデミー

学長に太田猛彦・東大名誉教授、特別顧問に速水林業の速水亨代表

<https://mainichi.jp/articles/20180529/ddl/k24/020/212000c>

■大阪 森友学園 国有地売却問題 <https://l.mainichi.jp/j2851r>

■「沖縄のこころ」 基地なき島の実現誓おう

<https://ryukyushimpo.jp/editorial/entry-745141.html>

■山岳遭難者、最多の 3111 人 2017 年、半数が 60 歳以上

<http://www.tokyo-np.co.jp/s/article/2018062101001005.html>

■森の映像祭で最優秀賞 埼玉・秩父市制作「秩父材に生まれ変わる森」

<https://www.asahi.com/articles/CMTW1807021100002.html>



枝葉末節 「森林と市民を結ぶ全国の集い 2018 in 東京」

▲6 月 16 日-17 日「森林と市民を結ぶ全国の集い 2018in 東京」には、多くの方々に参加いただきました。22 回目の「集い」は、女性の参加が多かったという印象もありました。

登壇者のみなさんには、全体会・分科会で、それぞれの専門分野でのお話をいただきました。私自身は今回も、「いくつかの分科会に参加したかった」という思いでした。

参加者の感想・意見などについては、アンケート結果を報告書に掲載します。

実行委員会は、昨年 9 月から平日の夜間に開いてきました。企画をめぐってのメールもかなりの回数になりました。

集い当日は、実行委員にも早朝から集まっていたいただき、会場づくり、資料袋詰め、展示準備、案内受付なども担当していただきました。そう、後片付けもお願いしました。

学生レポーターは、分科会終了から全体会での感想発表まで、時間のないなか

まとめていただきました。参考になったでしょうか。

アルバイト学生の多くはアジアからの留学生でした。彼や彼女たちが日本列島の森にどんな印象を持っているのか、聞いてみたかったのですが、バタバタしているうちに2日間が過ぎてしまいました。

事務局の宮本さん石井さん、さすが！でした。

みなさま、ありがとうございました。

来年2019年は、静岡県掛川市で開催予定です。

▲話は、20数年前にさかのぼります。

1994年2月、東京周辺の市民団体や森林・林業関係者が自主的に集い、シンポジウム「多様な人びとが継続的な森林づくりをしていくために」を開催しました。東京農業大学の奥多摩演習林で1泊2日で行われました。寒い日でした。翌朝は雪でした。

1994年夏、森林(人工林)の手入れ不足による荒廃が問題となるなか、市民が参加しての「下草刈り大会」を開きました。企画・運営は東京周辺の森林で活動するいくつかの市民団体でした。奥多摩町、檜原村、五日市町、日の出町で行った大会には都市住民600人が参加しました。暑い夏でした。

1995年は「ボランティア元年」と呼ばれています。阪神・淡路大震災で多くの市民が被災地に行き、さまざまな作業にあたったことから、そう呼ばれています。このあたりから「ボランティア」という言葉が一般化しました。

「下草刈り大会」を企画・運営した市民団体によって1995年に「森づくりフォーラム」が創立しました。この頃、「森林ボランティア」という言葉は、あまり使われることはなかったように思います。

そして、1996年2月に東京・代々木のオリンピック記念青少年総合センターで、第1回「森林と市民を結ぶ全国の集い」が開かれたのでした。そこから毎年開かれ、今年が22回目でした。

▲今回の「集い」全体会では、「関係人口」について語られました。

関係人口とは、地域に住む定住者とは別の「地域との関わりを持つ人」のことです。この関係人口が、いきいきとした地域づくりにつながるというものです。定住未満、観光客以上というつながり方です。

この20数年、社会の変化と同様に、私たちと森林との関わり方も変化してきました。「森林と市民の集い」は、森林に関わりたい人たちの交流や情報交換の場として開かれてきました。その関わり方の変化とともに「集い」の内容も多様になっています。

都市生活者が上流や海外の森林について考え、何らかのつながりをもつ「森林関係人口」は、どれくらいなのでしょう。

森と関わることで、森の魅力と可能性を知ること、ちょっとだけ豊かな気持ちになれる。あの地域の森づくりを応援してみようか。夏休みに上流のブナの森を歩いてみよう。あの森から生まれた木製品を使ってみよう。この紙のために伐採された森は荒れていないだろうか。森の近くで暮らしたい。

「集い」は、森林と関わるきっかけとなったのでしょうか。もともと森林に関心をもっている人が、より豊かに森林とつながるきっかけとなったのでしょうか。

夜の懇親会、森につながる人とのつながりがうれしい時間でした。

(中沢和彦)

情報・感想などをお寄せください。 office@moridukuri.jp

■バックナンバー 『森づくりフォーラム通信』 ■

<http://archive.mag2.com/0001153734/index.html>

No.182 5月28日号

<https://archives.mag2.com/0001153734/20180528172704000.html>

No.181 5月8日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180508151739000.html>

No.180 4月25日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180425165949000.html>

No.179 4月12日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180412135103000.html>

No.178 3月27日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180327111242000.html>

No.177 3月6日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180306121130000.html>

No.176 2月20日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180220134344000.html>

No.175 1月31日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180131125325000.html>

No.174 1月10日号

<http://archives.mag2.com/0001153734/20180110153813000.html>

森 | づ | く | り | フ | ォ | ー | ラ | ム | ・ | 会 | 員 | 募 | 集 | 中 | で | す |

森づくりフォーラムは、森づくり活動を支援し協力しあう団体です。

「森林とともに暮らすことのできる社会」をつくりましょう。

★☆☆入会は <http://www.moridukuri.jp/join.htm>

☆☆★facebook「森づくりフォーラム」 有朋自遠方来 不亦乐乎

<https://www.facebook.com/forumstaff.moridukuri>

☆☆★facebook「森林と市民を結ぶ全国の集い」

<https://www.facebook.com/tsudoitokyo/>

☆☆★「グリーンボランティア保険」 安全作業、そのうえで。

<http://www.moridukuri.jp/hoken/insurance.htm>

■森づくりフォーラム通信■

新規申し込み <https://www.moridukuri.jp/information/mailmagazine.html>

バックナンバー <http://archive.mag2.com/0001153734/index.html>

■編集・発行 特定非営利活動法人 森づくりフォーラム

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-25-14 第1 ライトビル 405

◎ウェブ <http://www.moridukuri.jp/>

◎フェイスブック <http://www.facebook.com/home.php#!/forumstaff.moridukuri>

◎ブログ <http://moridukuriforum.blog.fc2.com/>

☆☆★【まぐまぐ版 メールマガジンについて】☆☆★

メールマガジンは、直接配信のほか(株)まぐまぐのシステムを利用しても配信しています。「まぐまぐ」で登録いただきますと「まぐまぐ」発行のメールマガジンが配信されます。希望しない場合は解除してください。

メール上端と下端の広告は「森づくりフォーラム」とは関係ありません。

ご了承ください。

無料でメール配信できます | <https://ecumerun.com>